

会議名 (審議会等名)	川西市都市景観形成審議会		
事務局 (担当課)	まちづくり部 まちづくり政策室 都市計画課 内線(2921)		
開催日時	平成19年1月23日(火)午後2時～午後4時20分		
開催場所	川西市役所 5階 502会議室		
出席者	委員 (敬称略)	多淵敏樹・池田有隣・安食慎太郎・太田尊靖・岸本幸臣・永井由起子 ・光岡幸子	
	その他		
	事務局	宮本・常城・高橋・酒本・藤木	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>議題</p> <p>(1) 議案第1号「川西市都市景観形成審議会正・副会長の選出について</p> <p>(2) ストックした景観情報(市民から応募のあった「身近な景観」)の有効活用(景観まちづくりへの反映)について</p> <p>(3) その他</p>		
会議結果			

審 議 経 過

No. 1

事務局	<p>(開 会)</p> <p>お待たせいたしました。</p> <p>定刻になりましたので、ただ今から、平成18年度第1回川西市都市景観形成審議会を開催させていただきます。</p> <p>まず始めに、まちづくり部長より一言ご挨拶を申し上げます。</p>
部 長	<p>(部長挨拶)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>私、本日の司会進行をさせていただきます、まちづくり部まちづくり政策室長の常城でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>始めに、本審議会の委員のご紹介をさせていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>(委員紹介)</p> <p>続いて、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局紹介)</p> <p>以上で紹介を終わらせていただきます。</p> <p>ここで、委員の出欠につきましてご報告させていただきたいと思います。本日委員7名全員出席でございます。全員でございますので、本審議会の会則第6条第2項の規定に基づき、本日の審議会が成立いたしましたことをご報告いたします。</p> <p>なお、本日は、委員の新任期が始まり、最初の審議会となりますので、正・副会長が決まりますまで、仮議長を宮本部長と定めて、議事進行をさせていただきたいと思います。それでは、宮本部長お願いいたします。</p> <p>(部長議長席へ移動)</p>

<p>仮議長</p>	<p>それでは、正・副会長が決まりますまで、本日の次第に従いまして、議事を進めさせていただきます。</p> <p>(議題 1)</p>
<p>仮議長</p>	<p>まず、議題1、議案第1号「川西市都市景観形成審議会正・副会長の選出について」を議題といたします。</p> <p>川西市都市景観形成審議会規則第5条によりますと審議会には、会長及び副会長を置き。会長・副会長は委員の互選により定めるとありますが、正・副会長の選出につきまして、いかが取り計らいさせていただきますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>事務局の方で、案はございますか。</p>
<p>仮議長</p>	<p>事務局の方でというご発言がございましたので、事務局の方で提案がありましたらお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局で案があればということでございますので、本審議会の会長には、事務局としましては、神戸大学名誉教授で、兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所長をされておられます多淵委員に、副会長には、宝塚造形芸術大学大学院教授の池田委員にお願いしたいと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>異議なし。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>仮議長</p>	<p>それでは、本審議会の会長には、多淵委員、副会長には池田委員にお願いしたいと思います。</p> <p>では、正・副会長が決まりましたので、ここで議長を交代させていただき、議事進行につきましては、多淵会長と池田副会長にお願いしたいと思います。</p> <p>(議長交代)</p>
<p>事務局</p>	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、多淵会長、池田副会長、正・副会長席への方へお願いいたします。</p>

	(会長席へ移動、副会長は自席で良いと移動せず。)
事務局	<p>では、ここで、就任の挨拶を多淵会長、池田副会長にお願いしたいと思います。</p> <p>まず、多淵会長よろしくお願いいいたします。</p>
	(会長就任あいさつ)
	(副会長就任あいさつ)
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、議事進行につきましては、多淵会長にお願いしたいと思います。</p>
議長	<p>それでは、議事進行ということでございますので、議題(2)のその他「ストックした景観情報をまちづくりの中で、有効活用することについて」を事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	(事務局説明)
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ホッとするということを視点として写真募集をして、非常にたくさん集まった。そして、それを展開する中で、NPOとのつながりが出来て、NPOの方々のお力を借りて成功したという。</p> <p>ここで初めて景観というもので市民との接点がお役所仕事じゃなくて出来た。</p> <p>このチャンスを施策として展開し、活かす方法をどうしたらいいのかということですね。それについて皆さんのお知恵をいただきたいということだと思います。今のお話だと・・・。</p> <p>ただ、上位にきているのは全部景色、自然景観。我々が求めるものは、自然景観はその自然景観として保全するという、最近の国の景観法なんかは、もう一度失われたものを取り戻すということもありますけれども、美しい自然はそのまま何とか保全していこうという方向ですが、もう一つ景観審議会というのは、町並みとかそういうことで美しいみんなの親しめる住みやすい川西市をどう構築していくかという視点がもう一つあるんですね。</p> <p>しかし、いきなり市民と一緒にそこまでステップをあげるわけには行きませんから、第一段階として今の景観、特に風景なんかを中心とした動きを、上手に市民と一緒に盛上げていく必要があるかなと思いますね。</p> <p>たとえば、川西景観ウォッチングみたいなものを二ヶ月に度辺ぐらい、季</p>

議 長	<p>節ごとに動いて、みんなと一緒にやるとか、それから、先ほどマップを作りたいという話がありましたね。そういうことをして、一つずつステップを上げていって、そのうちにあそこ汚いねという話で、町並みとしていい格好になるような枠が出来ないかという話にあげていく必要があるのかなと思います。</p> <p>実は、西宮では、景観形成基本計画の見直しをやっていまして、制定から大分になりますので、しかも震災を経て大分状況が違ってきて、市民の意識も違ってきた。それにあわせて、基本計画というのを今制定しつつあるんですけども、これはいうなれば自治体から市民の方におろす話ですけど、ここは、非常にうまいこと市民が盛り上がってきたような、本当のちょっとした火元がやっと出たみたいことかもしれません。</p> <p>いわゆる下からの景観みたいな意識が出かかったということで、上からでない、下からの方が私は大事だと思うので、これをチャンスにどうしたらいいのかということ、今日は中心に議論していただいたらと思います。</p> <p>どなたからでも結構ですので、ご意見等お願いしたい。</p>
委 員	<p>出展された作品はどうされるのですか？ 返す？</p>
事 務 局	<p>原則は、お返ししません。</p>
委 員	<p>もっと動かさないと。</p> <p>出品した作品はどこへいったんかなと思う。出品した作品を一冊にまとめて参加者にプレゼントするとか、一番良かった写真を表紙に載せて参加者にお返しするとか。</p> <p>僕とこの関係で絵を出さず。今回ある人が参加者の絵を写真の一つにまとめてくれた。みんな自分の絵が写真になったというので大変喜ばれた。</p> <p>だから、今回の写真どうされるのか思って。</p>
事 務 局	<p>今回の写真100枚ありますから、ある程度コンパクトに…</p>
委 員	<p>人気のあった写真を表紙にするとか、マップをつくるとか、それを中に閉じ込めてみんなにプレゼントしたら。</p>
議 長	<p>この写真は、都市計画ではデジタルで、データで保存はできてるんですね。</p> <p>それだったら、すべての人に通用するかどうか分からないけれど、CDに焼き付ける。パソコンをお持ちの方にはCDでさしあげますと、そうで無い方には冊子でその出品してくださった方に、ありがとうといった意味ですと、というようなことをまずする。</p>

議 長	<p>何か、出品した人の記念として、皆さん一緒のものを持っているということは嬉しい。今年のものと同年度のものというようなことを少しずつ、ステップアップしなといけない。国交省は、スパイラルアップと言ってますが、それになるよう、うまくリードをする必要があるかなと思いますね。</p> <p>まず、アルバムとしてお返しするという。そしたら、もうひとつやるか「もう少し場所を見つけるか」、という努力をいただけるとと思いますね。</p> <p>来年も同じテーマでやります？</p>
事 務 局	<p>こういう形で同じようなのは考えられるんですが、テーマは変えるというのも視野に入れて……。</p>
議 長	<p>視点を変えないと同じようなことを何遍もやったら写真の技術だけが競われてくる感じがしますね。</p>
事 務 局	<p>今おっしゃられてたように、ちょっと視点を変えてというようなことになるとと思いますが、今まだ、具体的には何も無いんです。</p>
議 長	<p>今度は、集落・町並みとかを中心とした写真を募集するというような、美しい景色は景色としての集落・町並みそういうようなものをテーマにしたら、できるかもしれない。</p> <p>他にこういうようにしたらいいというご意見は……。</p>
委 員	<p>漠然としてるんですけど、この写真を見たときに、これだとこの写真、どこの地域の写真も一緒だなと思ったんで、まず、私たち一般人が、市民が改めて見て、これは、自己満足のスポットで、ここが好きなスポットも大いに結構なんですけど、次の段階でどこでもあるなって、隣町へ行ってもこのようなところはあって、川西しかないようなスポットを探すということが大事じゃないかと思ったんで、次のテーマの時、こんなところ知ってるとか、川西しかないところをみつけようとか、伝えたいスポットといいますか、ご自分がホッとする。ホッとするから自然が提供できたんだと思います。</p> <p>まちの中でホッとするといえば、喫茶店の中かなとなってしまうんですが、だから多分テーマのホッとするといったら、自然のところが出てきたんだと思います。</p> <p>川西は、自然が一番多いでしょうから、私も川西はあまり知らないですから、私も当然地図があって、一番の写真スポットはここですという地図があって、そこに写真があれば、ここだなって分かる。だから地図は絶対にいると思う。</p> <p>次のテーマは、伝えたいスポットですよ。川西の友達にも伝えたい、市</p>

委員	<p>外の友達にも伝えたい、知ってる川西のこんなところみたいな、スポット探しじゃないと、ただ、そこにたたずむのが好きだからでは、難しいんでしょうけど、できたら、自然景観と川西にある、お祭りスポット、ご利益スポット、満願寺をはじめ、こんなお地蔵さんがいるとか、見て楽しくシリーズ的にするのも一つかなって思ったんです。</p> <p>写真を募集するときに、珍しいこんなもの知ってるとか、というテーマであれば、いろんなジャンルから集まるでしょうし、桜のシーズンであったら、川西の桜スポットシリーズとか、秋だったら川西のここは誇れる場所だよ、他に行かなくてもこんなところあるよって。</p> <p>もう一つ、若い人たち、子ども達、地図をつくるときにNPOとか大人が、ちゃんとしたものをつくると、おっしゃいましたけども、夏休みか春休みか、一年間の卒業制作か何でもいいんですけど、小・中・高の人達の手作りマップありますね。たまたま京都である地図の色の相談を受けた仕事がありまして、その時、デザインスタジオの仕事だから、ここに写真を入れようとか、それはプロの写真なんですけど・・・。</p> <p>子ども達の手作りマップ、子ども達が大きくなった時に、ふるさと意識として残っていると思う。</p> <p>中学生は中学生から見た川西のスポット集めをしたときに、こんなことをしたときに、こんな物がもらえた。といったことがあればそれが心に残ると思う。</p> <p>おばあちゃん向きに楽しそうな喫茶店がありますみたいな、まちの一週間の、今、花子のたくいで、あんなでっかいのじゃなくて、川西の一枚ものみたいな、広げたらみんなで行けるなとか、ご利益スポットのここはどんな神社でというのは、地図があれば行ってみようかとか、そのみんなの応募した写真が載ってないと、意味がないんじゃないかと思いますので。</p> <p>その地図に写真を入れ地図を作りますと、PRしたい写真だからみんなで探検写真を撮ってもらおう。うまくいけば、阪急沿線においていただけるか、キヨスクにおくか、そういう交渉は次の段階だと思うんですけど、川西の中だけで自己満足しても、今すぐではないですけど、計画のステップとしては将来的には、他府県の人たちが、その手作り地図を持ってきてくれるようになるのが、まちづくりの究極の目的の一つではないかと思いますので、まず、子ども達参加っていう地図作りも、楽しいんじゃないかと思うんですけど。</p> <p>それも、保育園の子ども達が、保育園の子達なりの地図を作ればいいと思うんですけど。それは、また市役所とかもっと大々的にみつなかホールとかに小・中・高全部貼るとか、そういう風な大きなドカンとした仕掛けがないと、私達ご近所でも、写真展があったというのは知らないといっていましたから。私は、下でちらっと見せていただきましたが・・・。</p> <p>お金は無いでしょうけれども、会を大きくするのはできるでしょうから、</p>
----	--

委員	<p>形だけでも大きくしないと、気付かないというのがありますので、写真出した方には、何か出したというのがないと、次には余程好きな方しか出さないのではないかと。ただ好きな写真ばかりが集まってきて、これ隣の伊丹市にもあるでしょうというようなスポットだったら、川西市域の新エリアにはなりませんので、その方出していただいても、使わなかったら失礼ですから、その辺のテーマ作りってというのが、整理の仕方の一つかなと思いつつ、今日、資料を拝見していたんですけど・・・。</p>
議長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>委員からいい提案をいただいたんですけど、学校を巻き込むことになると、教育委員会とか学校の場合は、学校長とかの意思がかなり働いてきますので、ここで考えたのが、そのままうまくいくかどうかは分かりませんが、何かいい方法を考えて、こども達を巻き込むというのは有効ですね。</p> <p>こども達がやった作業というのは、若いですからしっかりと覚えていて、また自分がこどもを育てるところになって、その経験がどっかで生きてくるといことになりますので、是非とも、何か学校をうまく巻き込んだ形でやれたらいいかなと思います。</p> <p>今日、下でポスター等の展示会みたいな中学校がそれぞれ違う工作とか、芸術みたいなものを中心に展示していますよね、やってやれないことは無いですね。</p>
委員	<p>100点あって100点全部飾るのは大変だから、僕も何回も会場で写真を見たんですけども、同じ写真でも会場によっては違うように見える。</p> <p>黒川の写真でも市役所に飾っている時と、黒川の公民館に飾っている時とでは、全然雰囲気違ってました。</p> <p>小学校・中学校とか幼稚園でも20点とか30点とか貸出ししてはどうか。</p>
議長	<p>学校は廊下があるから、うまく使うと全部並べて、次または半月程やってまた、次の学校へ持っていくというのは出来ますよね。これだけきれいにいただいているので、また来年は入れ替えて展示するということになると思っていますので、ただ先程、委員のおっしゃった、たとえば、お祭りとかということであつたら、初めから来年は、お祭りを中心に集めますよと、少し変わってもいいから、NPOと相談しながら、テーマを市民にお知らせしておけば、もう今年から準備をしてくださるのではないのでしょうか。</p> <p>だいたい桜のきれいな、ぽーっとかすんでるところが、みんな美しいと感じるんでしょから、川西らしい景観とか風景、秋の川西というようなテーマを今から出しておけば、又、冬ぐらいに募集したら、それがど〜っとくるかもしれないね。</p>

議長	前もって予告して、変わってもかまいませんから、ごめんといったらいいんですから。
事務局	持ってるイメージは、又、都市計画やってるんかというようなイメージを持っていただき、そのためにはとりあえず、今年度やったことをやらせていただいて、複数年同じような形で種を蒔き続けていかないと、先程委員さんがおっしゃったように、全然知らないというようなことで、非常に悩みがありましたて・・・。
委員	たくさんのテーマを絞っているいろいろなイメージが増えてきたんですけど、
事務局	もう少し種まきの必要があるのではないかと思うんですけど。
委員	この前、景観審議会で決まってすぐ募集したんですか？。
事務局	そうです。
委員	それで10月くらい。
事務局	6月30日まで募集しました。 遅すぎる。前もって1年くらい前からPRして、テーマを考えるようにしないと・・・。
委員	一応、通年募集という形をとらせていただいてまして、今も募集中です。すでに何点かいただいてまして、ただ、だらだら募集しましても、インパクトがなく忘れてしまいますので、5月くらいの広報で出して・・・。
議長	だけど、5月くらいの広報で出したって、冬の景色は撮っていない。たまたま撮ってるだけで、出展しようと思って撮ったものではない。 今日いろんな議論があったら、それを審議会の今日の情報として出して、初めから予算がないんだから、予算が伴うから予算が決まらないとできないみたいなんですけど、わりと努力でやれる分野を開拓いただいたんですから、もう今からでも予告しておいたらどうです。 今日こういうふうにご相談して、「やれ」というGOの方針が出たんだということで、出してもらったらいいいんじゃないかと。そうか、最近こどもは携帯持ってますよね、それにカメラがついているのが、多いでしょう。だから、

議 長	<p>こどもの目線での川西のまちを撮ってくださいというのを、広報するのもいいと思うんですが、デジカメですから画素数はあまりよくないですけど、それを又、小さくてもいいから、何々小学校の誰々ちゃんという風にかけている名前を出してあげる方がいいと思う。ただ今回の場合37人で100点だから、ある人は10点くらい、ある人は1点ということがあるので、名前が出しにくいんでしょうけど、応募して下さった方は、名前を載せてあげたらいいと思いますね。名前を出したら、ものすごく喜ぶ。年齢まで書くと大変だけど。</p>
事 務 局	<p>確かに写真展やっているときに、「ここ行きたいけどどこどこですか?」という問われ方をしましたね。非常に嬉しかったですね。</p> <p>一方的な情報発信ではなく、向こうから行きたいと場所を聞きたいということですから。</p>
議 長	<p>また都市計画課の方、休みがつぶれるかもしけないけど、これの内の何ヶ所かをみなさんと一緒にウォッチングしてみませんか?というように働きかけて、それで市役所や多田神社の前に集まっていたら、実際にやったら市民との交流が出てきますよね。「あんなとこあれへんか?」みたいな話になってきて、どんどん広がるような仕掛けを、今から考えてください。</p> <p>予算がないということは、ある意味では、いいことですよね。その代わり休みとか振り替えないといけませんね。</p>
事 務 局	<p>もともと休みとかが、割合無いような状況になってきていますので・・・。</p>
委 員	<p>まさに、行政の方と市民が一緒というもので、3年程前に神戸の垂水区で特別計画をやって、その中の一環で行政とコンサルだけが、特別計画を考えてもしょうがないということで、垂水だって十数万人ですけど、JRの駅で、たとえば舞子なら舞子地区、塩屋なら塩屋地区と5つぐらいに絞られて、それぞれの地区に自分達でマップを作ろうということで、市民の方に月に一度まちを歩いてもらって、市民の方が作って、コンサルも行政も入って書き、また最後はプロにまかせて、印刷し新聞に折り込み、全戸配布した。今でも、これはいいといっています。</p> <p>参加した人の視点が違うので、一生懸命ここに天然記念物の昆虫がいるよっていったようなマップを書かれているのもあるし、ここからの眺望が明石海峡が見えてきれいですよどか、それぞれ違うんです。</p> <p>違ってかまわないということで、やっている。同じマップを作るならば、市民に参加させるような形が、市民にアピールする方法と、市民に参加させるということは、ちょっと違うので、両方やる必要があると思うんですけどね。</p>

委員	<p>特に市民が、参加するというか、市民が行動するというか、そういう仕掛けがひとつあるかなと・・・この写真も一つの市民参加ということかも知れませんが。本当に市民がマップ作りまで参加するというのはかなりしんどいですが、だいたい婦人会とかにお願いしてやっていただくんですけど、その人たちの意識がものすごくありまして、もともとその人たちは地区の自治会長さんであったりとかで、地区へ戻りまして、アピールするんですね裾が広がってくるんです。景観という視点だけではなかったんですけど、まちづくりという視点だったんですけど、実際は半分くらいは景観ですね。後の半分くらいは保全というか、だったんですけど、景観は景観というところとしんどいかなと思いますけど。</p>
議長	<p>担当は、都市計画ですからね。</p>
事務局	<p>都市計画全般やってますので、特に最近、住民主体のというのをやってますので。</p>
委員	<p>先程言われたこの写真は、一過性のもではなくずっとやれば、安食先生がいわれたように、来年はこんなんで行きましょうというようにすればいいとおもいます。</p>
委員	<p>秋祭りも趣向を凝らすことが出来るわけですかね。これはこれで、テーマを変えずに、また来年もやればいいと思うんですよね。</p> <p>3年、4年やるというのはちょっと・・・、そこで目先を変えてるとかして色々していったらいい。</p> <p>これを見たとき、「あそこのいいのあるのになぁー」というのが、抜けてるというのが一杯あるわけですね。同じテーマでも結構まだ相当いろいろと、僕も景観マスタープランを作った本人ですから。</p> <p>あそこないなぁというのが、いくつかあります。2年3年やって迂回して行くような形で、ただ先生がおっしゃったようにこの年はこの年で小冊子を作って、渡してあげたらいいと思いますし、また来年は来年で小冊子をしたらいいと思うんですけどね・・・。</p>
事務局	<p>その節には、台帳の字をよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>実は今回、展示は庁舎1階でしたときは、100点全部展示したんですけど、公民館を巡業したときには、スペースの関係で100点を50ずつに分けたんです。</p> <p>公民館に行かれたときについて写真を見るというのがほとんどで、わざわざ違う公民館に行かれないようなので、来年は同じ趣旨でやると、確かに</p>

事務局	マンネリ化すると私も思いますので、50点くらいにして同じものを飾るとかいうことは考えています。それにプラス 幼稚園とか小学校に展示してもらおう・・・。
委員	<p>別に一ヶ所にする事もない。尾道のまちを描く展覧会がある。懸賞500万くらいかけて、そのときにあなたの絵はどこそこに飾ってありますと、入選作品なんかは全部商店のショーウィンドウあるいはホテルなどで、賞をとった人は美術館に飾る。</p> <p>僕も若いときに一回出して、佳作かなんかやったけどそのときに、あなたの絵は何々商店に飾ってありますという通知が来た。100点全部飾ろうと思ったら大変だから、同時開催で、そのときにあなたの写真はどこどこに飾ってありますと言ってあげたら見に行く。そういう方法もあるし、市役所に100点全部飾ろうと思うと作業が大変だろうと思うし、市役所は10点、20点にしてあなたのはどこそこという風にしたら楽でいい。</p>
議長	来年は同じ形でやるとして、昔からよく民族学の方は、人の一生とか年中行事とか毎日の暮らしとかいう風に分けて記述していくんですね。まず、そういうテーマもあるし、逆に身近な町並みみたいなテーマをいくつか撮ってみるとか美しい建物とか、そしたら満願寺、多田神社に行ったりとかに決まってくると思うんですが、また近くの鎮守、お寺、お宮の景観、あれを写そうがあったりしますから、そういうテーマをずーっといくつか揃えておいて、それにあったのはそれを循環する・・・。
委員	生垣とか庭とかもいいですね。景観に実際直接寄与しますから。
議長	いろんなことを仕掛けて見るということですね。それで、市民との接点を多元化して行く・・・。
事務局	いろんなテーマがあるみたいなので、今年のテーマをやりつつ、たとえば祭りとかしたものを募集しますというか、系列のことからやって行きましようか。
委員	今募集ということは、同じテーマでわがまち再発見ということで、続行されているんですね。
事務局	はい、そうです。
委員	定例化されるということでしたら、アンケートを出していただいている中で

<p>委員</p>	<p>も、70代の方は「暗い」というご意見がありますが、もう少し採光を使っていただいて、いろんな会場があるんで、会場会場で感じ方が違うんでしょうけど。100点のところ、先生に見せていただいたら、マップはマップとして、作品全部まとめられたらいいと思います。</p> <p>それから、「こんなの何とかしないと」というご意見で、環境形成でこのようなことをやって「景観守り育てる」と文書であります、具体的に分からないというご意見いただいて、何かマップともリンクされて、ご挨拶だけではなくて、条例ご存じない方もたくさんいらっしゃるみたいなので、もう少しアピールできないかなと思うし、私も総合計画で一緒させていただいているんですけども、だんだん進むに連れて、市民の方々もすごく熱心な方もいらっしゃいますので、そういう方をこちらとうまく関連しますと、みなさん写真の場所へ行って見たいと、おっしゃる方もいると思いますので、散策をすると同時にゴミをおいてはいけませんので、そういったボランティアの熱心な方をリーダー的にされて、きれいにする方向にもつなげて行くような形になっていけばいいかなと思います。</p> <p>具体的にどうされるかといったら、作らないといけないし、まとめないといけないので、大変だと思うんですけど・・・。</p> <p>都市計画の方も市民の方もすごいパワーで、びっくりしましたけど、あの方達もごらんになってきっと書いていらっしゃると思いますので、協力しあっていっていいと思うんですけどね</p>
<p>議長</p>	<p>いろんなご意見がありましたら、どんどん・・・。</p>
<p>委員</p>	<p>市民の方から出てきた100点ですね。どういう風に財産として残していくかという中で、ひとつ光岡先生がいわれたように、手作りとか、小学校・中学校の子ども達の参加というのは、かなり有効だなと思っているのと、今現場が総合的な学習というのはとれていないんですね。ですから、地域に出ているので、その中で教科横断型のいろんなことを学んでいくという項目があるので、あの100点がうまくそういう風にマッチするかどうかは分からないけど、校區別に落としてみて意外と特定校区に、市民から出てきた景観として守るものが集中してるところは学校と交渉して、それを学習の時間の中で、マップを作らせて、その景観にかかわるいろんな生活行事とか、地域密着、標本とかのヒアリングして、地域としてこういう風に捉えられているんだということ、子ども達が誇りと思って、経験することが必要じゃないかと思う。</p> <p>一度、校區別に学校と交渉してというやり方だったら、やれるんじゃないかと思う。</p> <p>もう一つは、この後の話なんだけど、今回のわがまち再発見、ホッとある</p>

委員	<p>いは、お気に入りという書き込みで募集されて、風景が多かったんですね。</p> <p>普通のカメラ愛好家の方は、カメラ雑誌を見てられると思いますので、やはり、特定テーマに絞り込んでくると、参加者が少なくなってくるから、今回117点。まちの何々テーマと絞り込むと、参加者が少なくなると思う。その時に企画している側がそれでもいいんだと、とにかくシリーズ的にテーマを作って、それなそれで募集するんだという風に腹をくくっておかないと、そんな少ないことやっているんなら意味がないとなったら困る。</p> <p>一般的に言えば、美しい所といえば自然の風景が多い。だけど、個人的に言えば、川西というのは阪神間で、良好な郊外住宅として開けたというイメージですね。学生の頃は、全国でも名の高い昔風の密集地というイメージがあった。それからその後、開発したニュータウンで開発指導要綱を作って、非常に伸びてきたまちづくりで、三つの側面を持った町ですので、そういう事と継承して行くような景観とか風景とかを求めてきたんじゃないかと思うんですが。</p> <p>そういうことに絞っていったら応募される方は限定されてしまいますので持続的に今回のようなテーマ、誰でも出せるテーマ、それからその時にサブテーマとして、遊びだとかお祭りだとか町だとかそういうものを付けていくと、たくさんの人の応募が出来るかなと思います。</p> <p>テーマの付け方ダブルでいいと思うんです。</p>
議長	<p>二つか三つを一緒にする必要がありますよね。たとえば、わが町並みだったら、ひとつは川西の水みたいなテーマだったりとか、何でも出来るようなテーマとそういうものでたった30点しか集まらないといたら、がっくりきますから。100点以上、そのためには今年出してくださった方に、名前を入れた写真集をお返ししたら、「よし」また来年も載せようとかんばってくださいと思うんですよね。</p>
委員	<p>そんな風にしてあげたら、100点は集まりますね。</p>
事務局	<p>テーマをダブルにするというのはありがたい。</p> <p>集まるのは少なければ、我々もがっかりしますので、ある程度数字が集まるようにやりたいので。</p>
議長	<p>今年名前なんかお知らせして、あなたのものですとしたら「よしたくさん撮って載せてもらおう」と思う方がいらっしゃるかもしれません。</p>
委員	<p>光岡先生がおっしゃったように、写真展といたってみんな知らないから、</p>

	<p>もっともっと住民に分かるようにしないと・・・。</p>
事務局	<p>今年度が初回だったので、これを持続する事がPRになるかなということで、一回やり始めたら単年度で終われませんので、続いてやっていく事になると思います。</p>
委員	<p>要するに川西がきれいになったらいいんです。そのための一つの方法だから。</p>
委員	<p>それからもう一つ、私達が誇れる景観というものを、写真で応募ですよね写真以外でしか応募できない人、写真を撮ってきて出すというのが苦手な人もくみ上げて行くシステムをつくっておく。</p> <p>写真はポピュラーなので、けやき坂でも文化祭をやると写真愛好会というのがあって、毎年写真を貼る。だから写真愛好会の人たちは、相当の腕の人たちでしょうから。今度はそこにテーマを投げかけてあげると、写真を撮るという視点から探していきますよね。写真を撮るというのに興味のない人でも、あの場所が大好きという人に、何らかの形で「そこはどこですか」と投げかけてあげるようなシステムがあればいいんですけど。</p>
議長	<p>かなり教育委員会側に働きかけたらいいんで、ついでに短歌も、町を読む短歌、俳句、俳句は誰でもやっているようなところもありますから、それから文集も集めるとか、だんだん広げていったらね。</p>
委員	<p>町を美しくするとか、きれいなところはここや、ということに熱っぽく市民が動いているというのがあればいいと思うし、そういう風な仕掛けを作っていけばいいということです。</p>
委員	<p>汚いところもだせば、夜と昼の差を、たとえばチロリン村。夜はいいけど、昼見ると汚い。「夜はホッとする昔の川西やなあ～」というのが、開発でどんどんきれいになっているけど、あそこだけが残っている。あれなんかもおもしろい。</p>
事務局	<p>こどもの巻き込みの話なんですけど、実は募集するときに、小学校の校長会というのがありまして、そこに入れてもらって、写真掲載のフローのチラシをお配りしまして、是非生徒さんに協力いただければ、より中身の濃いものになるということをお願いはしたんですが、さらに深くは切り込んでいけなかったんです。機会があれば、委員の皆さんの方からも協力依頼をしていただいて・・・。</p>

委員	校長はだいたい興味がない。そんな校長を知っている。
委員	小中学校わりと熱心ですよ。イギリスなんかでも、住環境教育、学校区、通学路、写生させたり自分の好きなスポット写真とってこさせたり、どこも教科縦断型で、熱心にやっていますから、校長先生が熱心です。
議長	教育委員会とうまく連携をとりながらいけば、教育委員会もひよっとしたらつぶれるかも知れないと思って、少し存在感を出さないといけないと思ってると思いますよ。この際だから、きっちりだきこんで・・・。
委員	吹田市の千里山でもまちづくりのお手伝いをしていまして、千里山の阪急電車に、貼っていただくよう交渉したら、気良くOKしてくれましたので、阪急電車と能勢電車にうまく交渉すれば、貼っていただけるとは思いますけど。そしたら、働いている人にも一応意識は分かるというか・・・。
安食委員	アステのぴいぷう広場は？
事務局	あそこは、お金がかかるんです。 そこで毎年ダイハツさんがイベントをされるので、入れてもらうように話をしたんですが、今年度はしないということで、断ち切れてしまいました。19年度は、まだ分からないです。
議長	いろんな話をしていると、いろんな意見が出ますが、・・・。
委員	一庫ダムの大路次川が豊岡から流れてきているというのが初めて分かった。能勢町あたりから始まっているのかと思った。それが一庫ダムから、猪名川になる。流木がダムに流れてくる。川西に雨が、降っていなくても豊岡あたりからゴミやいろんな物が流れてくる。 それを、2～3ヶ月に1回釣り人が、それを何とかしようと8月ぐらいにペインティング大会、一庫ダムの人、漁業組合の人を誘って、黒川の下公園を利用して、そこに流木を全部集めて、こどもを中心に木に絵の具をつけるとい遊びをさせる。それを1ヶ月だけ置かせてもらって、1ヶ月たったら持って帰る。
事務局	それは、誰が持って帰るんですか。
委員	書いた本人です。500本くらいかな、その後ゴミ拾いをして、豚汁を食べて解散する。そういう企画を今考えている。釣りをやっている人が中心となる。

事務局	流木を燃やすというのが普通なんでしょうけど・・・。
委員	それはしない、もったいないし、ゴミ扱いで終わってしまうから。水資源公団の所長と話をしているときに話が進んで、もうこれから、この時期からどんどん近所へ集めさせている。
光岡委員	素晴らしいことだと思います。私の仕事の一端で作業療法みたいで、こども達にその辺の捨てられている石とか木切れを拾ってきて、それに自分流に色を塗ると捨てられてた石が、塗る方によってすごいオブジェに変わる。 捨てられてしまうものも、色をつけたらこんなにかわいい存在なんだと、廃棄物を生かす。アメリカのカラーコーディネーターのお友達が言ってましたけど、そういうのを集めて作業療法をやっているらしいので、素晴らしいと思います。
委員	鉄板・タイヤ・流木などが、結構流れてくる。そういうのをいい具合に並べてしようかなあと～。
議長	ダムが汚くなっているのも景観として必ずしもいいことではないでしょうから、都市景観の立場で名前を連ねてもらって、我々も名前を一緒にして活動をやったら・・・。
委員	本当は、お願いしようかなと思って。
議長	もうやる方向で覚悟を決めて。
委員	協力してもらおうと思って。
議長	都市景観条例というものをどこかにいれてもらったら。
事務局	条例にしても河川景観がありますから。河川敷から30m範囲内は、景観の軸として指定していますので。
委員	一ヶ所だけ何もされていない場所がある。かわせみやいろんなのがいるから、川西から来ている人というのは非常に少ない。大阪、遠い所では堺とか和歌山の方から釣りに来る。そういう場所はきれいな方がいいんだけど、そういうところへまたゴミがたくさん流れてくる。それを2、3ヶ月に一回は釣りしてる人が家族と掃除をしている。流木を蒔きにして売るとかいろんな話をしているときに、この話になって、100人は最低は来るだろうということ

委員	<p>で、最初は川のほとりでやる予定だったけど、みんな車で来るから駐車場の問題で、黒川の公園が駐車場があるからということで、1週間借りて、乾いた時点で川の方へ移動させる。すぐに持って帰れと言うわけにはいきませんので、1ヶ月だけ置かせてくださいと。付加価値があるのでいい物にし、自分の部屋に飾るとか家の前に飾ってください。ただし、1ヶ月だけは貸してください。と言ったら、そんなにいい物かと思ってまた見に来てくれる。</p> <p>8月くらいにしようかと思う。ペイントがすぐに乾くから。</p>
議長	<p>いろんなアイデアがでましたけど、先生のご意見は。</p>
委員	<p>今の写真は、各年代、いろんな立場の方のを集めていただいていいと思うんですけど。</p> <p>これから、いかにどう活用していくか、これは市民のみなさんの景観に関する意識、指摘をしていただくとか、お宝発見的なものもあるでしょうし、どなたがみてもいいと思われるところは重なるでしょうし、写真にしても個人がやっていますから、これは主観、主観の評価でみなさん出される。これが非常に重なってくると客観性を持ってくる。非常にたくさんの方々がいいと思われたら、もうこれで客観性評価が非常に高まったと、その辺はお勧めのポイントとしていえるようになって来るだろうと思います。</p> <p>今度は見る側からは、客観性を出来るだけ求めていくというのもひとついるでしょうし、写されている対象物オブジェクトからいうと、点と線と面いろいろ広がりが違うんですね。</p> <p>しだれ桜のようなのは、向きがあるでしょうけど、これは点であって、どこから見てもいいものはいい。ただ、咲いているときでないと見に行けない。そういうものは押さえやすい。茅葺の家が一軒あればこれはこれで建物は押さえやすい。</p> <p>今度これが集積化してくるときにどうかということで、自然景観をここで見ますと、自然の景観と町並みの人工景観と二通りあります。人工的なものは再開発もし成長変化しますから、これはいいといっても規制で押さえることになってしまうことにもならないんで、やはりみなさん意識してよくしなきゃいけない、広告物もそうです。ところが、自然景観になるとこれは、どこまでどう人工物が入っていいかということになりますと、私ども最近一番困っているのは、遠望の景観ですね。遠望で間にややこしいものがいっぱい出てくると、これ何とかしないといけない。そこで初めて気がつく、これは都市計画のゾーニングやら普段の景観のゾーニングでは間に合わない。そうしますと里山景観なんかありますと、ここはやっぱりみなさんそのままであってほしいなと思うのは、規制ではなくて、やっぱりある程度景観のゾーニング。ここから見たこの辺はいいですよというのは何らかの格好で表彰して</p>

<p>委員</p>	<p>あげればいい。継承しておいたらいいだろうと。</p> <p>都市計画法やらいろいろなところの連動面からいうと、仮にこれを守りたいというのがあれば、常に言っておいたほうがいい。</p> <p>あるいは、ここはどんどん変わって逆ににぎやかな町でおもしろいよ、と言うのもいいでしょうし、アンケートに「ウォーキングコースにまとめてほしい」これなんですね、こういう方式のまとめ方で、「この川沿いのここはコンクリートのかたまりの川にしないでください」というのが出てくれば、これは大変結構なことで、そういうのを今の写真の積み上げから、みんなの声を出来るだけ拾い出して、まとめていけばどっかで生きてくると思います。</p> <p>みなさんがいいとおっしゃれば、是非その方向で生きるようにしておかなければならないと思います。ですから、もう一年データの的なものを入れてみなさんの声を聞くのもいいだろうと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>写真を集めるのが目的ではなくて、結局、景観条例で謳っているような、川西にするためのひとつの手段ですね。そのことを忘れずに、いつも前へ前へ行って、市民が声を出して「この景観なんとかしないと」みたいな、「チョット折角の景観がだめになっているやないか」というようなことを言えるような市に育って行く道具として、充分使える。</p> <p>そういった意味では今年の題の募集は非常によかったと思います。だから、これからいい方向へこれからは少し継続して、市民の意識は、今日言って明日から変わるわけではないので、ひとつずつの行為を通じて、いいものはいいと感じてくださると思います。</p> <p>「これはまずいぞ」というところもやっぱりそのうちに、川西の汚い景観百選がんばりますというのでも集まるかもしれません。そうすると、何とかしようということになる。</p> <p>非常にプライバシーの問題とかもいろいろあつたりしますから、そう簡単にはその話は行きませんが、やはり美しいもの、素晴らしいもの、心和むものを集積して行って、それに対する反対側は、自然と「まずい」ということになってくると思いますので、今日いろんなご意見が出ましたけど、建設的なご意見ばかりでしたから、これを活かしていただいて、是非とも他の都市とも少し違った形で、景観条例をうまく運用して行くということ、予算がなかったのが幸いしたような面もあるんですけど、予算は出来るだけとっていただいて、市民の活動と一緒に使えるような予算を、市長を代わられたから、市民の動きみたいなものを気にされていると思いますので、是非とも、このチャンスをいい方向へ活かしていただきたらと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>先程、先生もおっしゃいましたが、おばさん達を動かそうと思ったときに、小さな子ども達は写真は撮れませんが、子ども達に限り、また適当な</p>

委員	<p>時期に、こども達が描いている川西の僕がよく行く好きな場所とか、何でもいいんですけど、描いている絵を展示していれば、お母さん達もついてきますし、大人ばかりというのが気になりますので、こども達が参加することによって、小さい頃から川西の好きなスポットを感じてもらいたいし、この先でいいですけど、先程、写真では伝えられないとおっしゃったんで、今すぐではないんですけど、思いつきですけど。じゃ今の若い人達が音楽で川西のテーマソングが出来ればいいなと思います。</p> <p>何年後かに写真と絵と音楽とで、川西ってこんなとこだよと、阪急にも中吊りを出して、大々的にPRしたいぐらいな、若い人たちや市民が作ったテーマソング、市の歌というのが出来るぐらいだったら、みんな参加する。</p> <p>大人ばかりがやっているから、ここにも中学生や高校生がいたらいいなと思います。先生の絵を見せていただいて、こども達が描く風景画とか、好きな公園とか写生が写真展と一緒に並べば、その関連の人たちのお母さん達が来るし、教育委員会も文句を言うところじゃないと思いますので、そういう参加もいいと思います。</p>
議長	<p>おっしゃるとおり、お孫さんが描いたといったら、おじいちゃん、おばあちゃんが一人の孫に4人ぐらい来ますからね。</p>
委員	<p>今度の流木のペインティングは、そういうところをねらう。対象はこども。</p>
委員	<p>そうですね。昔猪名川が汚いという時に、岩にペイントしましょうと言ってそのままになったというのがありましたが、そうなった時、岩の周りの草などを抜きますから、そういうことはお金がかからないし、市民参加で猪名川を違った意味でスポットをあてるのもいいかなと、先生の流木のお話を聞いて嬉しくなりました。</p>
委員	<p>猪名川というのを漢字で書くと、猪名川町みたいな感じがするから、みんなひらがなで書いて”うつくしい いながわ”というタイトルにしようと思っている。</p>
委員	<p>そこで川西の歌を作った若者が、ストリートミュージシャンでもいいじゃないですか、先生がされる流木のペイント会場で歌ったりすると、他府県からも若い人たちが来たりすると思います</p> <p>PRするためだけじゃないですけど、みんなが生き生きしているとか、燃えている人たちがいる町っていうのが、すごく大事だなと思ったので・・・。</p>
議長	<p>どうもありがとうございました。</p>

議 長	<p>出来るだけ小さな子ども達も巻き込んで、いずれ大きくなって市民として活躍してくれることになると思いますので、人数が少なくなればなるほど大事にしなければならないと思います。</p> <p>今日は、いろいろご意見が出ました。非常に建設的なご意見ばかりだったので、是非とも、今日のご意見を参考にしてもう来年度に向けて、本年度からステップを大きく踏み出していただくことをお願いしたいと思います。</p> <p>今日の審議会は、以上で終わりということにします。</p> <p>議事進行を事務局の方へお返しします。</p>
部 長	<p>長時間にわたりまして、貴重なご意見・ご助言ありがとうございました。</p> <p>我々今後、来年度に向けまして、テーマを作りでありますとか、いろんなご意見を参考にしながら、新たな景観施策考えてまいりたいと思いますので、また今後とも、ご意見賜りますよう、この場をお借りしてよろしくお願ひしたいと思います。本日は、ありがとうございました。</p>